

気象科学館での緊急地震速報受信端末展示品の概要

出展者名	Takusu株式会社	株式会社先端力学シミュレーション研究所	明星電気株式会社	学校法人名古屋電気学園愛知工業大学
所在地	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル11F	〒351-0104 埼玉県和光市南2-3-13 和光理研インキュベーションプラザ	〒112-8511 東京都文京区小石川2-5-7 佐々木ビル2階	〒470-0392 愛知県豊田市八草町八千草1247
ホームページURL	http://www.takusu.co.jp/	http://www.astom.jp/	http://www.meisei.co.jp/	http://dprec.aitech.ac.jp/center/
電話番号	06-6342-9500	048-450-1351	03-3814-5119	0565-48-8121(内線2533)
担当者名	若本	浅原 裕	松永 喬	倉橋 奨

専用受信端末の名称	Takusu-V卓上コントローラ及びTakusu-V子機	緊急地震速報活用防災システムASU-QUICK(アス・クイック)	QCASTシリーズ受信ユニット	Ai-M10
型番	TY-TV11-1	ASU-QUICK 2.30	S740	MK010
主な構成	卓上コントローラと無線式子機	ノートPC 液晶モニタ	表示部一体型ユニットタイプ受信機(壁掛け)	タワー型PC・液晶モニタ 表示端末:FTE(パトライト社製)
寸法(単位mm) 突起物等含まず	180(W) × 68(D) × 125(H)mm	PC本体 300(W) × 250(D) × 50(H)mm 液晶モニタ 350(W) × 150(D) × 400(H)mm	200(W) × 60(D) × 230(H)	700(W) × 600(D) × 650(H)mm
重量	0.4kg	ノートPC本体 約2.5kg 液晶モニタ 4.1 kg	1.3kg	8kg
消費電力	1W	ノートPC本体 50 W 液晶モニタ 35W	16W	40W
機能概要	緊急地震速報のデータに基づき、装置後部のスピーカーより音声ガイダンスを発します。 同時に装置上部の赤色LEDが点滅します。 特定省電力無線を使った子機を併用することにより、離れた場所への通報も可能です。 地震速報とは違う、携帯電話へ、緊急通報することが可能なコールボタン装備もあります。	緊急地震速報を受信し、PC画面上でポップアップ表示を行う。予測情報のほか、P・S波が広がる様子が地図上のアニメーションで表示されます。	気象庁館内放送運動として利用されている信頼性。専用表示装置として、業界初の再配信機能(高度利用者電文)を搭載。放送設備連動機能やメール転送機能を実装しています。	気象庁からの電文を受信し、PC内で予測震度と猶予時間を解析し、PC画面に1.震央、2.P波/S波の伝播状況、3.対象地点等の予測震度、猶予時間等を表示する。また、履歴画面からは、過去の地震記録/想定地震/任意の地震のシミュレーションが可能である。 外部接続は、表示端末(FTE)に内蔵されており、放送等への接続はFTEで制御する。
外観等の写真				
展示期間	平成24年4月1日(日)～平成24年6月30日(土)			

緊急地震速報利用者協会(電話03-3215-6110)